

作業の前に必ずお読みください

部品交換・調整についてはお客様ご自身の責任のもと行ってください。
部品交換・調整に伴う事故や破損については、当社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
部品交換・調整手順が不明の場合は、**パーツセンターホクセイ**までお問い合わせください。

作業にあたって

部品を正しく交換していただくために、本説明書の内容をご理解いただき作業を行ってください。
部品取り付け用ねじを最後まで正しくしめつけてください。(不具合の原因となりますので、電動工具は使用しないでください。)
安全のため、安全上の注意事項にしたがって作業を行ってください。

安全上の注意事項

お願い

強風や大雨など悪天候時は、ドアが急に閉じる危険がありますので作業は行わないでください。
取りはずしや仮置きの際、傷をつけないよう床や部品をダンボール等で保護してください。
素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

同梱されているもの

ドアガード		取付ねじ(共通)	部品交換要領書
HH-5K-11396	HH-5K-11397	 本体取り付け用(長): 3本 受け取り付け用(短): 2本	 本書 1枚
 本体: 1個 受け: 1個	 本体: 1個 受け: 1個		

作業のために準備していただくもの

プラスドライバー
 1本

※部品が全てそろっていることを確認してください。

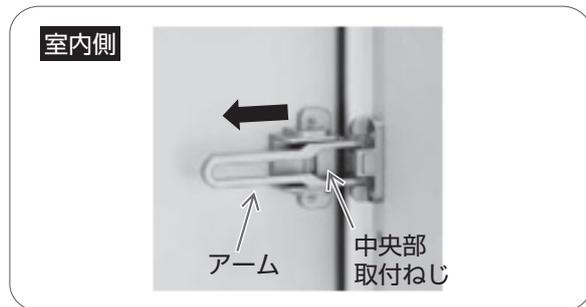
部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

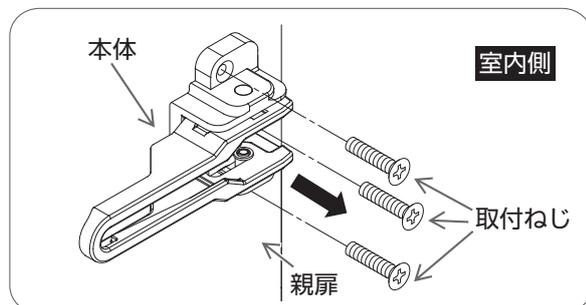
※本要領書は、右勝手に説明しています。

1 本体のアームをスライドする



室内側よりアームをカチッと音がするまで矢印方向にスライドし、本体中央の取付ねじが見える状態にする。

2 本体の取りはずし (HH-5K-11396/97 共通)



室内側よりプラスドライバーで本体の取付ねじをはずし、本体をはずす。

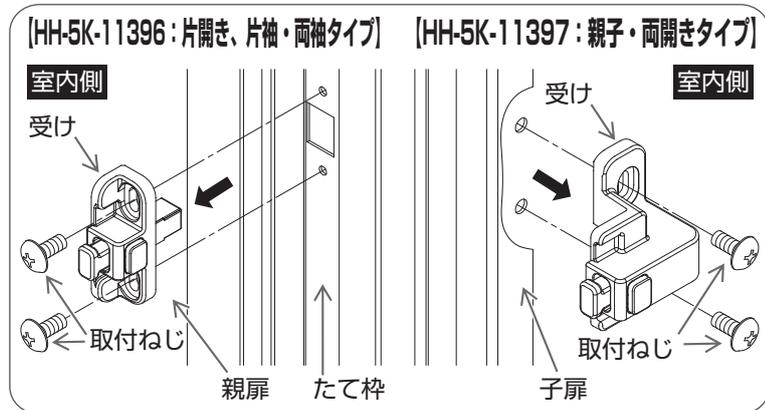
※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

部品の取りはずし方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 受けの取りはずし



室内側よりプラスドライバーで受けの取付ねじをはずし、受けをはずす。

※部品の取り付け方は2・3ページをご覧ください。

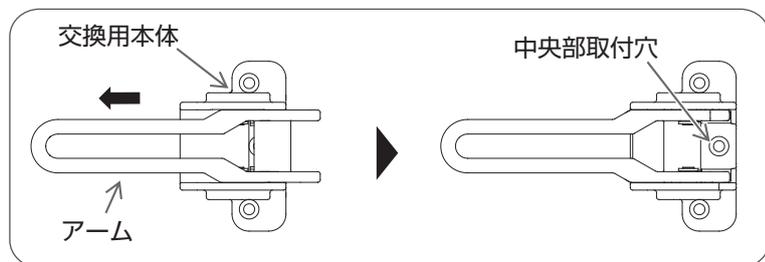
部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

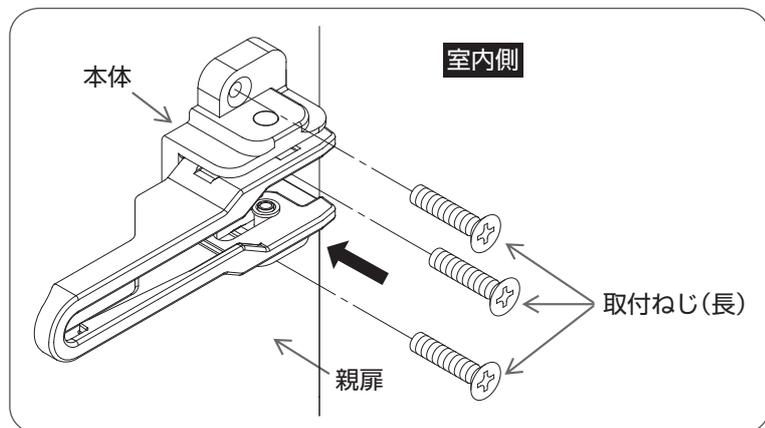
※本要領書は、右勝手に説明しています。

1 交換用本体のアームをスライドする。(HH-5K-11396/97 共通)



交換用本体のアームをカチッと音がするまで矢印方向にスライドし、本体中央の取付穴が見える状態にする。

2 本体の取り付け (HH-5K-11396/97 共通)



室内側より本体を親扉の取付穴に合わせ、プラスドライバーで取付ねじ(長)をしめる。

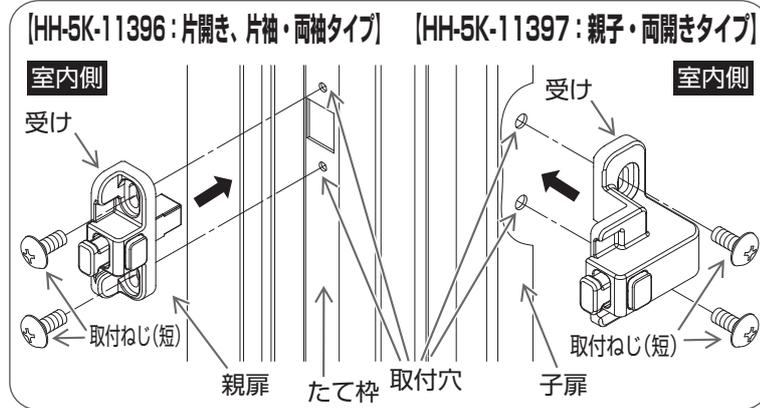
※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。

部品の取り付け方

お願い

素手での作業は加工穴や部品のエッジ(とがった角)でけがをするおそれがあります。
軍手などの保護具を着用して作業を行ってください。
ドアを開けた状態で、必ずドアをストッパー等で固定して作業をお願いいたします。

3 受けの取り付け

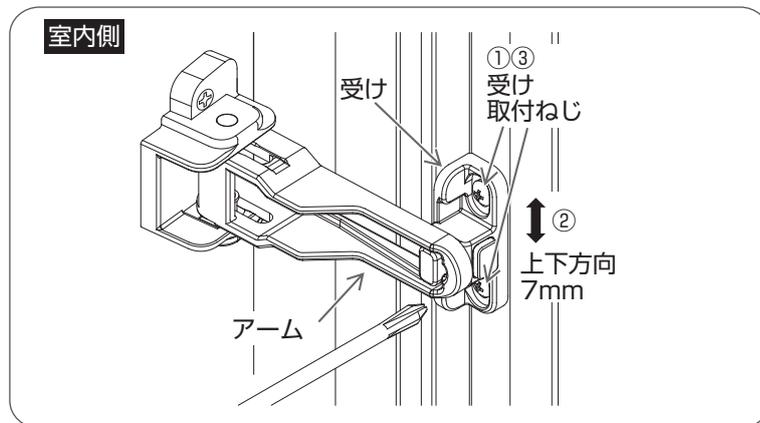


室内側より受けを取付穴に合わせ、プラスドライバーで取付ねじ(短)をしめる。

※親子・両開きタイプの場合、必ず子扉用の取付ねじ(短)を使用してください。

親扉用の取付ねじ(長)を使用すると、フランス落しが破損したり、作動不良の原因となるおそれがあります。

4 受けの調整 (HH-5K-11396/97 共通)



ドアを閉め、ドアガードのかかり具合が悪い場合は、下記の要領で受けを調整する。

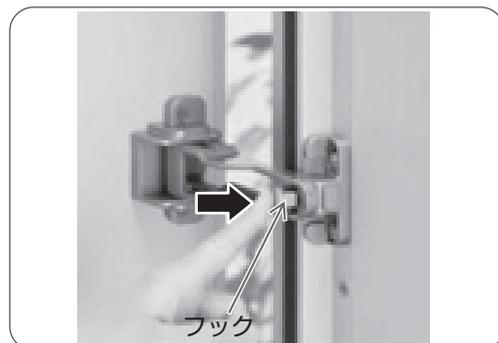
①プラスドライバーで受けの取付ねじをゆるめる。

②本体のアームのかかり具合により受けを調整する。

【受けの調整可能範囲】
上下方向に最大7mm

③取付ねじをしめる。

部品の交換後のチェック



- ①部品にガタつきがないことを確認してください。
- ②取付ねじの締めつけすぎで部品が変形していないことを確認してください。
- ③アームを動かし、フックに掛けることができることを確認してください。
- ④ドアを開閉し、開閉に支障がないことを確認してください。

※部品の取りはずし方は1・2ページをご覧ください。